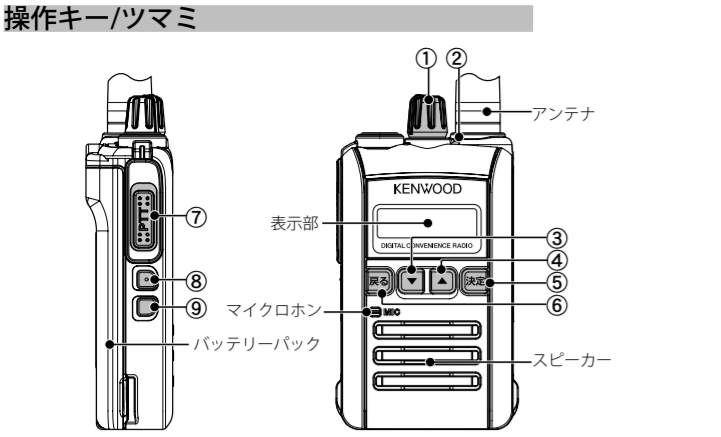


各部の名称と機能



- 【電源/音量】**

電源のON/OFF、および音量を調節します。
- 送受信LED**

送信時は赤色に点灯します。受信時は緑色に点灯します。選択呼出し受信のときは橙色に点滅します。
- 【▼】**

- 押すとチャンネル番号が下がります。
 - 押し続けると、押ししている間連続してチャンネル番号が下がります。
- 【▲】**

- 押すとチャンネル番号が上がります。
 - 押し続けると、押ししている間連続してチャンネル番号が上がります。
- 【決定】**

- 押すと簡易メニューを表示します。
 - 押し続けるとキーロック機能がON/OFF します。
- 【戻る】**

押ししている間、現在のチャンネルをモニターします。
- 【PTT】**

押すと送信します。押したままマイクロホンに向かって話します。
- 【サイド1】**

押し続けると送信出力が切り替わります。
- 【サイド2】**

出荷時は機能が設定されていません。

- ◆各キー動作機能は出荷時の設定です。販売店でのオプション設定により、動作機能は変更できます。
- ◆選択呼出し機能を使用するには販売店にて設定が必要です。

| | |
|--|--|
| 表示部 | |
| <div><div><div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div></div></div></div> <div> <div><div>アイコン</div></div></div> <div><div>サブ表示</div></div> | |

メイン表示

D10

▼

▲

PH

⇄

AC

電池

電波

Ym

CH10

サブ表示
表示チャンネルの状態などを表示します。

メイン表示
チャンネル番号やメッセージなどを表示します。

| アイコン | 説明 |
|---------------------------|---|
| 電波 | 受信している電波の強さを表示します。 電波 :強 電波 :中 電波 :弱 電波 :微弱 |
| 電池 | バッテリー容量の残量を表示します。 電池 :高 電池 :中 電池 :低 電池 (点滅):要充電 |
| スキャン | 点灯:スキャン中。 点滅:スキャン一時停止。 |
| ダイヤル | 秘話機能がONのときに表示します。 |
| 送信出力 | 送信出力を表示します。 H：ハイパワー出力(5W) L：ローパワー出力(1W) |
| VOX | セミVOX機能がONのときに表示します。 |
| キーロック | キーロックがONのときに表示します。 |
| イヤホン | イヤホンモードがONのときに表示します。 |
| 音量アッテネート | 音量アッテネート機能がONのときに表示します。 |
| PTTホールド | PTTホールド機能がONのときに表示します。 |
| #2 | セカンドPTT機能がONのときに表示します。 |
| モニター | モニター機能がONのときに表示します。 |
| 受信履歴 | 表示しているチャンネルがスキャン対象のときに表示します。 <div>メッセージの受信履歴(スタックデータ)を表示します。 点灯:受信履歴に既読のメッセージがあります。 点滅:受信履歴に未読のメッセージがあります。</div> |
| プライオリティ | プライオリティチャンネルが設定されているときに表示します。 |
| サイレントアラーム | サイレントアラーム機能がONのときに表示します。 |
| サイレントアラーム動作中 | サイレントアラーム動作中に受信があったときに点滅します。 |

アイコン表示位置
アイコンは下記のように7列に表示されます。また、上位列のアイコンほど表示の優先度が高くなります。

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|------------------------|---------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|----------------------|------------------------|
| 電池 | #2 | PH | 電波 | スキャン | 電池 | 電波 |
| キーロック | PTT | VOX | ダイヤル | イヤホン | - | H/L |
| イヤホン | 音量 | イヤホン | 音量アッテネート | - | - | - |
| 音量アッテネート | PTTホールド | #2 | モニター | 受信履歴 | プライオリティ | サイレントアラーム |
| サイレントアラーム | サイレントアラーム動作中 | 送信出力 | 秘話 | 電池 | 電波 | 電波 |
| 送信出力 | 秘話 | 電池 | 電波 | 電波 | 電池 | 電池 |
| 電池 | 電波 | 電波 | 電池 | 電池 | 電波 | 電波 |
| 電波 | 電池 | 電波 | 電池 | 電池 | 電波 | 電波 |
| 電池 | 電波 | 電池 | 電波 | 電池 | 電波 | 電波 |
| 電波 | 電池 | 電波 | 電池 | 電池 | 電波 | 電波 |
| 電池 | 電波 | 電池 | 電波 | 電池 | 電波 | 電波 |

- ◆各アイコンは、販売店にて機能が設定されている場合に表示されます。

操作のしかた

| 通話する |
|------|
|------|

1 【電源/音量】を右(時計方向)に回して電源を入れる
「ピーツ」と鳴って電源が入ります。電源を切るには【電源/音量】を「カチツ」という音がするまで左(反時計方向)に回します。

2 【▲】/【▼】を押してチャンネルを合わせる

| | | | | |
|-------------|----------------|----------------|----|---|
| D01 | ▼ | ▲ | CH | H |
| CH 1 | | | | |

相手局の電波を受信すると、送受信LEDが緑色に点灯し、スピーカーから受信音が聞こえます。

3 【電源/音量】を回す
右(時計方向)に回すと音量が大きく、左(反時計方向)に回すと音量が小さくなります。

4 【PTT】を押す
送信状態になり、送受信LEDが赤色に点灯します。

- 他に送信している無線局がないことを確認してから送信してください(送受信LEDの緑色が消灯していること)。

5 マイクロホンに向かって話す
【PTT】を押し続けながら話します。マイクロホンは口元から3〜4cm程度離してください。【PTT】を離すと待受受信状態に戻ります。

| | |
|----------------|---|
| ! | ◆他に送信している無線局がないことを確認してから送信してください(送受信LEDの緑色が消灯していること)。 |
| ! | ◆使用できるチャンネルや表示されるチャンネル名は、設定により異なります。設定内容については販売店にお問い合わせください。 |
| ! | ◆TCP-D151Cは、データ専用チャンネルでの音声通話はできません。 |
| ! | ◆通信は免許状に記載された無線局の目的、通信の相手方、通信事項の範囲を超えないでください(非常通信など電波法で定める場合を除く)。 |
| ! | ◆大きな声で話したり、マイクロホンとの距離が近すぎると、明瞭度が低下する場合があります。 |

バックライト
キーを操作すると表示部と前面キーの照明が5秒間点灯します。

タイムアウトタイマーについて
連続送信を自動的に停止する機能です。本機は、連続して5分以上の送信はできません。5分以上送信を続けると警告音が鳴り、送信が停止します。この場合1分以上経過しないと再度送信することはできません。

操作のしかた(続き)

| メニューモード |
|---------|
|---------|

いろいろな機能をメニュー形式で実行/設定するモードです。

| メニューの表示 |
|---|
| 1 【決定】を押す メニューモードに入り、カテゴリリストが表示されます。 |
| <div><div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div></div></div> |

簡易メニュー

選択呼出

カテゴリリスト

- ◆カテゴリが1つの場合は、手順8でチャンネル表示に戻ります。
- ◆メニューは最大8つのカテゴリに分類されますが、カテゴリが1つしか設定されていない場合は、直接設定項目が表示されます。
- ◆表示されるメニューの項目やカテゴリは設定により異なります。設定内容および機能の詳細や操作については、販売店にお問い合わせください。

| メニュー設定項目 | |
|---------------------|------------------------|
| 表示 | 項目 |
| DR 1 選択 | ダイレクトチャンネル1に設定 |
| DR 2 選択 | ダイレクトチャンネル2に設定 |
| DR 3 選択 | ダイレクトチャンネル3に設定 |
| DR 4 選択 | ダイレクトチャンネル4に設定 |
| DR 5 選択 | ダイレクトチャンネル5に設定 |
| マイクタイプ | 外部マイクロホンタイプ |
| 固定音量 | 固定音量 |
| グループ呼出 | グループ呼出 |
| グループ+D | グループ+ステータス |
| グループ+M | グループ+SDM(ショートデータメッセージ) |
| 個別呼出 | 個別呼出 |
| 個別+D | 個別+ステータス |
| 個別+M | 個別+SDM(ショートデータメッセージ) |
| ローパワー | 送信出力(ローパワー) |
| メンテ | メンテナンスモード |
| モニター | モニター ON/OFF |
| 優先CH | プライオリティチャンネルに設定 |
| PTT HOLD | PTTホールド ON/OFF |
| 受信音特性 | 受信オーディオコライザー |
| 受信AGC | 自動音量制御 |
| スキャン | スキャン |
| スキャン対象 | スキャン対象(チャンネル) |
| 秘話 | 秘話 ON/OFF |
| 秘話鍵名 | 秘話鍵リスト番号 |
| サイレント | サイレントアラーム |
| 受信履歴 | 受信履歴 |
| ステータス | ステータス |
| メッセージ | メッセージモード |
| パスワード | 無線機パスワード |
| 送信音特性 | 送信オーディオコライザー |
| 送信AGC | 自動マイクゲイン制御 |
| 一括UC | 一括UC |
| セミVOX | セミVOX ON/OFF |
| VOX感度 | セミVOXマイク感度 |
| イヤホン切替 | イヤホンモード |
| 縦倍角設定 | 縦倍角メニュー表示 |
| 自動液晶照明 | 自動バックライト |
| 2nd PTT CH | セカンドPTTチャンネル |
| 2nd PTT BEEP | セカンドPTTピープ音 |
| 2nd PTT TIME | セカンドPTTスキャン再開時間 |
| 外マイク感度 | 外部マイク感度 |
| 内マイク感度 | 内部マイク感度 |
| 全初期化 | 全設定初期化 |

| 出荷時に設定されている機能 |
|---------------|
|---------------|

送信出力切り替え
送信出力をハイパワー(5W)からローパワー(1W)に切り替えます。

- 【サイド1】を押し続ける
送信出力がローパワー(1W)に下がります。ローパワーのときに【サイド1】を押し続けると、送信出力がハイパワー(5W)に戻ります。
 - ハイパワー時は「**H**」が、ローパワー時は「**L**」アイコンが表示されます。

キーロック
操作キーをロックし、ポケットなどに入れているときの誤操作を防ぎます。

- 【決定】を押し続ける
キーがロックされます。キーロック時は、「電波」アイコンが表示されます。キーロック中にキーを操作すると「ロック中」と表示されます。

| | |
|-----------------|-----------------|
| 電波 | 電波 |
| ロック中 | |

キーロックしているときに【決定】を押し続けると、キーのロックが解除されます。

| デジタル通信について |
|------------|
|------------|

設定内容や機能の詳細については販売店にお問い合わせください。

ユーザーコード(UC)通信
同じチャンネルを複数のユーザーが使用する場合、同じユーザーコードを設定している通話グループの音声しか聞こえないようにする方式です。本機はユーザーコード(UC)を1〜511の範囲で設定できます。

選択呼出し機能
選択呼出し機能を使用すると、個別、グループと自由に選択して呼び出すことができます。選択呼出し機能の呼び出しを受けると、各々の呼び出し音が鳴りLEDが「電波」に点滅します。

個別呼び出し
相手局を個別に呼び出して通話できます。

個別呼び出し(アクノリッジ要求)
相手局が通話可能であることを確認して通話できます。

グループ呼び出し
グループ分けに対応した呼び出し通話ができます。

ステータスおよびショートメッセージ機能
あらかじめ設定された簡易メッセージ(「休憩中」「作業中」など)を送信する機能です。メッセージを受信すると表示部に「電波」が点滅して知らせます。受信したメッセージは受信履歴モードで確認できます。

秘話通信
音声データに暗号化をおこない、秘匿性を高めた送受信ができます。